夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
（電代表）2104—2107

平名物・味じまん
甘太郎
真根井菓子店
平市銀座 電四〇二五

# 伸びる小名港

## 移出がぐんとふえる

# 石炭だけ80万トンへ

## さく年の外航船は83隻

小名浜港はさる二十九年重要港湾の指定をうけ、三十一年五月磯浜臨港工業地帯の埋立竣工、国際貿易港としてスタートをきってからの三十一年の実績は、硫安の東南アジア向け輸出だけでわずか一万八千五百トン（四億円）にとどまった。三十二年には硫安、過リン酸石灰四万三千二十五トン（七億九千九百万円）を輸出工業塩、リン鉱石一万四千九百八十七トン（六千百三十七万円）を輸入、その後東北検疫所小名浜出張所、県営上屋（四千五百二十七平方メートル）第一、第二クレーンなど輸出入港として整備されるにつれて年々着実な伸びをみせ、このため三十一年の外航船入港実績がわずか八隻だったものが、三十二年二十八隻、三十三年四十隻、三十四年六十隻、昨年は八十三隻とウナギのぼり。

さく年の外国貿易の実績は硫安六万三千トン（一億千八百万円）カリ一万六千トン（二億千三百万円）を輸出、また内地貿易実績では移入総額三十四万八千百八十七トン、移出総額四十万三千百六十三トンとそれぞれ新記録を更新した。内訳のうち石炭の移出増加が目立ち、三十一年の一万トンを移出、おもに塩釜、千葉、名古屋地区の火力発電所に送られ、月平均一万五千トンにのぼっている。また内貿のおもなものはさく年から初めて加わった日本水素向けの原油が三十一万五千トン、石炭三十一万トン、硫化鉱五万、五千トン、冷凍魚一千トン、銅鉱石一万トン、マグネシア・クリンカー七千五百トン、バイライト・シリンダーの一万八千八百トンなど。とくに石炭単頭の完成でことしから年間五十万トンから八十万トンの移出が見込まれている。

## 港湾荷役の機械化進む

小名浜港の荷役は一般調査と、なお交通量の調査は一般調査として三十日午前七時から午後七時まで㊀勿来市番所下㊁平市神谷㊂常磐市上矢田㊃磐城市松の中㊄内郷市御厩の五カ所、調査地区として㊀勿来市関田㊁久ノ浜町畑田㊂小川町高萩㊃好間村町田橋㊄遠野町根岸の五地区を選び、三十日午前七時から三十一日午前七時までの間それぞれ施すことになった。

### 平一小校行事

平一小校の一月行事予定は次のとおり。

▽十六日＝平幼稚園参観▽二十日＝新入児取扱▽二十五日＝体重測定（一、四年）▽二十六日＝（二、五年）▽二十七日＝（三、六年）▽二十九日＝研修日出張所訪問。

石城地方市町村協議会は十六日午後一時から県事務所二階で開き、三十五年度事業報告、三十六年度追加更生予算、三十七年度事業計画などを協議した。なお同協議会は新産業都市建設を大前提とした交通網の確立をはかるため、来る三十日郡下一せいに十カ所で交通量の調査などを実施するほか、旧市町村長公選、宮選含めて六十六名を招き、近く懇談会を開き地方振興についての意見を交換することを決めたほか、東京―仙台―福島間の電話即時化、磐越東線の増急増発などを強く推し進めることになった。

三十七年度の主な事業目標は㊀地方自治の確立㊁地方の振興㊂高校増設㊃市町村合併の促進からなり、地方自治の確立では市町村の健全財政確立運動と併せ地方交付税の増額運動を強く推し進めること、地方振興では新産業都市の開発促進、産炭地振興対策、鉱害復旧対策の推進、農林水産業及び酪農振興、常磐線、磐越線の電化（平以北の複線化）促進、小名浜港の拡充整備が中心施策となっている。なお高校の増設については高専校が東北に先きがけて実現し、大いにその将来をしょく望されては来たが、更に一般高校についても増設、或は定員増加を強く進めて、試験地獄から子供を解放するよう運動を進めることになった。

# 電話即時化を推進

## 高校新設、準急増発も要望

東京―福島―仙台

# 戸渡りなどへ電灯

## 本年度中に開拓地へ

石城郡開拓地の三十七年度電気動力導入予定は六カ所と風力発電が四カ所となっている。開拓農協の調べによると管内にはいまだに電灯をつけない開拓農家が約三千七年度中には全開拓地に明るい光が見ることが出来ることになる。三十七年度の計画地区は次の通り。

「電気動入」▽小川町戸渡二戸▽勿来市なこそ白米一戸▽川前村田代四戸▽岡村小白井十二戸▽三和村三坂字東山四戸▽川前村五味沢一戸。「風力発電による動入」▽三和村三坂字前山一戸▽岡村差塩一戸▽なこそ市川部地区一戸▽川前村小白井一戸。

### 最高九万円

双葉畜産協の新年初セリ市

双葉畜産農協では十一日浪江町十二日富岡町で本年はつのセリ市を開いた。両市場の出場頭数は三百三十頭、浪江町の場合は昨年十月のセリ場より平均一割の安値だったが、これは各地の中買人に食肉用に買叩かれた結果だった。富岡の場合は各農家の飼育用に他県業者とセリ上げたため食肉相場をはね返して高値を呼んだ。最高は九万三百円、安値一万五千円、平均四万二千百六十円となっている。

### 新年碁会

新年初の顔合わせ囲碁会を二十一日午前九時から商会で開く。

# きのう各地とも華やかな成人式

〝成人おめでとう〟きのう十五日は成人の日。各地で晴れやかな成人式が行なわれ、明るい希望に胸をふくらませた成人者のどの顔も晴れやかな笑顔につつまれ「おりっぱな社会人になろう」と互いに誓い合った。

# 感想発表や音楽会

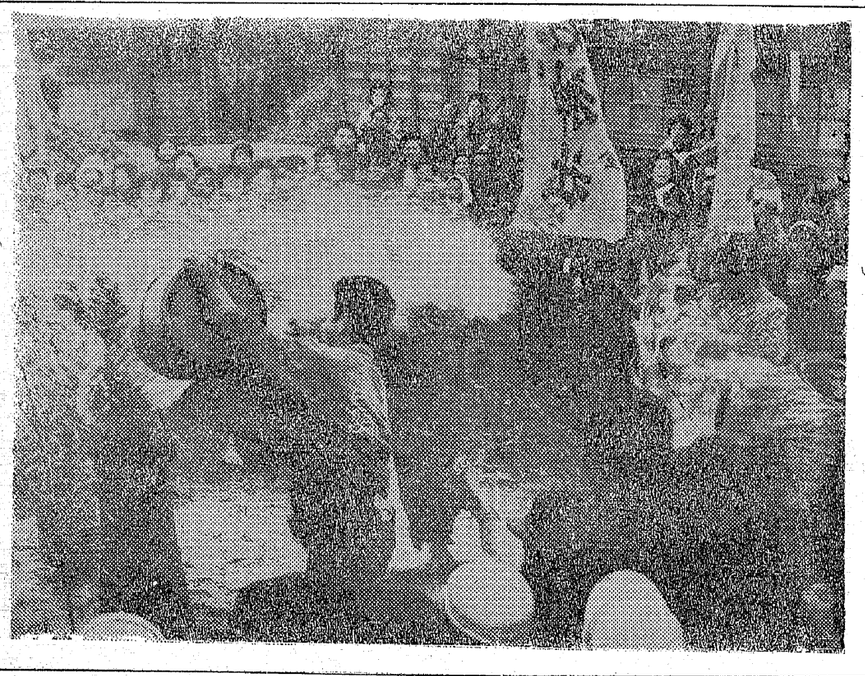
## 激励のことばに送られ

平市の成人者は約一千百人で午前九時から公会堂で式を行なった。式はまず長谷川教育長の開式のことばではじめられ、諸橋市長、大泉議長らの祝辞などがあったのち、成人金員に記念品が贈られた。男子は新調の背広姿が目立ったが、反面女子は好景気とリバイバル・ブームを反映してかなやかな和服すがたが多く、なかには式場にハイヤーで乗りつけるグループもあるなど、主催者側は「毎年服装が派手になってくる。一考を要すること」とまゆをひそめていた。

磐城市は該当者千五十人を市民会館に招き、二代市長からキャンドル・サービスがあった。ついで各界代表者から成人のスタートを祝うあいさつと名入れハンカチーフなどの贈呈があったついで男女十二人が成人の感想発表を行ない、最後に福大教授田口孝之氏の「頭の働かせ方」と題する講演があった。一方福友会や海員組合から船員二十人に成人証とうるし盛りのハシ箱をおくった。

勿来市は九百七十人の成人者を植田小学校に招き、赤津市長ら関係者が成人を祝福するあいさつをのべた。成人を記念して男には市章入りのネクタイピン、女にはコンパクトをプレゼントした。

また内郷、常磐両市でも成人の感想文発表や記念音楽会などを開いて成人の日を祝った。



（写真は着物姿で式にのぞむ女子たち＝平市）

## 成人とは夢のよう

小名浜店員　佐々木文子

呉服店、店員となって早や二年成人となって過去を思い出〻年経過一年を過たことが夢の様ですこの間親はもちろん皆さんに感謝することが再認識させられます。職場から見て、皆さんがあまりにも流行を追うことです。流行は、時々変るもので鬼と亀との競争の感じです。自分の趣味に合った洋和裁が職場で役立つことは思っていますが、なかなか時間や一日経過したので国の所定の幸運が訪れてきた。三男が二日夜に金を拾うことがある。おなかな閻夜に金を拾うことは不可能に近いものだ。子供の頃、いつまでも元に還ったので、ツウペイで儲けにはならない。

▼▼終列車の中がガランポだったので、小型の皮カバンが置き忘れてあるのを駅へ届けた。立合っていたのに、子供のその期待を裏切る結果になったことを残念に思っている。これは警察の取扱に用しない。それが半年もたって署へ貰いに行ったところ、受領

## 閻魔帳

### 閻夜に金を拾う

### 多年の思い叶った実話

池袋駅前で高価な印章をひろったので、派出所へ届けたところ、ここでは取扱わぬ本署へ持って行けというのだ。池袋と巣鴨までは片路十銭の電車賃、大福餅が五つ、うどんが二杯たべられる額であった。届け出で断念、道路へ捨てたことがある。

▼▼朝の出たてに便宜を二枚ひろったので家内に告げたところ子供が学校へ行く途中に落したのだった。畑仕事をしていて金を落したことを告げると、酒でもうんでしまったのだろうと信じない。それが半年もたって署へ貰いに行ったところ、受領

▼▼保管期間がすぎたので警察あるものではないが、今年は正月早々待望の閻夜に金をひろう幸運が訪れてきた。三男が二日夜に金を拾うことがある。おなかな閻夜に金を拾うことは不可能に近いものだ。子供の頃、いつまでも元に還ったので、ツウペイで儲けにはならない。

▼▼終列車の中がガランポだったので、小型の皮カバンが置き忘れてあるのを駅へ届けた。立合っていたのに、子供のその期待を裏切る結果になったことを残念に思っている。これは警察の取扱に用しない。それが半年もたって署へ貰いに行ったところ、受領

▼▼不労所得というやつはそうあ

# 文芸

## 「親らん」を読んで

勿来二中二年　小室ますみ

私は、以前、妹と「親鸞」の映画をみました。その映画の中で若い親鸞が、悩りを開けずになやみ苦しんでいる様子は、私の心に強い印象をあたえました信仰の苦しみなどというものは今までの私にとって、全く考えもしなかったことで、親鸞のこの姿は、しばらくの間、私をとらえてはなしませんでした。

私は、図書館に親鸞の本があったのを思い出し読むことにしました。それによると、親鸞は武士の家に生まれたそうです。親鸞の生まれた頃は、平家全盛の時代だったのでした。親鸞の家は藤原氏の下級貴族であったため、貧しい、生活を送らねばならなかったのです。

それを、かわいそうに思った母は、親鸞を僧にしてしまったのです。もし親鸞が平家の方に生まれたら、きっと誰にでもわかるような教えや、歴史に残るような名僧にはならなかったと思いました。ほんとうに親鸞が藤原氏の方に生まれ出たのは私たち日本人にとって幸いなことだと思います。

親鸞は、わずか二才で、ナムアミダブツを言ったそうです。母のひざの上で、いつも聞いていたことが自然と口にのぼったものとは思いますが、それが周囲の人々をおどろかしたことを読んでいくうちに、何か私にも神が親鸞の口をおして現われたような気持にさせられました親鸞は、生まれてからすぐ敵が出来てしまいました。彼は、親鸞をのちのちまで苦しめ、ついには、悲惨な死に方をするのです。私は、彼のような人格をもった人間が現われ、親らんもきっと苦しめたことは、天にいる神がそうさせたように思われてなりません。

神は、親らんを苦しめさせ、それによって、民衆のためになるような教えを、彼に考えさせるため、そのような敵をつくったのだと思いました。でもこれは私の想像にすぎません。

親らんはいくたびかの苦しみや悲しみを越え、だんだん生長していったのでした。しかし、親らんは、まだまだ若い僧でした。お経なども、すらすら読めても、全く意味がのみこめなかったのです。

私たちはともすると、わからないことがあってもわかったような顔をする人によくあいますが、わからないことをごまかさないで、あくまでわかるようにつとめていった。親らんこそ偉大なものではないでしょうか。

親らんは、いくたびかの苦しみをかえりみず、死ぬまで、わかりやすいように民衆の正しい生き方、幸福な生活をきずきあげるため、教えを説いたのでした。私は、親らんがなぜ私達の為に苦しんだのか、その深い意味はわかりません。私達はみんなの為に命をちぢめ苦しんだことがあるでしょうか。

彼の生き方は、私にとってあまりにも大きく偉大なように思われます。親らんは又、宗教改革にもあたるようなことをしました。妻をもらったことです。昔の人は、なぜ僧が妻をもらうことを悪い事だと思ったのでしょうか。なぜ、女の人をけがらわしく思ったのでしょうか。映画をみていると、その時の民衆の感覚がいかにも恐ろしいようでした。ある者は心を捨げ、ある者は棒でたたく、私にはその民衆が憎らしく、また悲しいような気がしました。

親らんは妻をもつてからも布教を続けました。民衆のために、……。石をなげつけた民衆の為に……。僧が妻をもつことの許されなかった時代に、親らんが公然と妻をめかえたことは親らんが神でも仏でもなく、われわれと共におなじように、悩み苦しむ人間であることをしめしたものであると同時に、それまではげしく排されたものの、罪深いものとされていたわれわれなどの人の立場を身をもつて解放したものでした。

親らんはこのような改革をした僧たのに自分の寺持たなかつたということです。なぜでしょう。親らんは、遺ばたであろうと、田園のなかであろうと自分が仏の道を説いているところは、そこがすなわち寺であると思っていたのです。

私は親らんの死ぬ時は、きっと、仏様がむかえにくるのだと思っていましたが、親らんはやはり、ただの人間にすぎなかったのでした。でも親らんは私達に愛の教えを残していきました今の世の偉大な遺産となつた「教行信証」その他の名著をのこして、親らんはきわめてしずかに、きわめて自然に死んでいったのでした。私は読み終った後青い空をながめぼうぜんとしてしまいました。

# 漁獲優秀船を表彰

## 四倉漁協組合で挙行

四倉港所属漁船の三十六年度漁獲成績優秀船と漁労長の表彰式は十五日、四倉漁協組合（吉田新平組合長）は午前十一時から、四倉底引網漁協組合（鈴木常松組合長）は午後二時からそれぞれ各組合事務所で開かれた。

この日各会場には県水産課長、小名浜海上保安部、小名浜海運局など関係官多数を列席盛大に挙行しこの席上、鈴木四倉町長は「所得倍増をスローガンに進んで来たが三十六年度は不景気をよんで三十七年度を迎えたが、四倉港所属船団は北洋サケ・マス漁業をはじめさんま漁に励み、優秀な成績を収めた。また〝いわし〟漁は十数年来の不振であつたが、四倉港から二、三方統が出漁しており、いまいわし漁に恵まれ豊漁である。四倉漁港は三十七年度から十一億円を投じて整備港湾として予算獲得に乗り出し、三十八年度から十カ年計画で第一次漁港の新築に着手する。」と今後の見通しを明らかにした。表彰された漁船、船主は次の通り。

◆四倉漁協組＝「町長賞」
▼サンマ棒受網、第二稲荷丸、船主刈込義信▼小型船、四十八社丸、根本秋太郎▼当気焙火船金比羅丸、大河原二郎。

「組合長賞」▼サンマ棒受網❶第一稲荷丸、刈込義信❷第一金比羅丸、鈴木豊一❸北洋丸、長谷川満寿▼北洋サケ・マス❶第二金比羅丸、大河原二郎。▼サンマ棒受網❶第二稲荷丸、刈込義信❷第一金比羅丸、鈴木豊一❸北洋丸、長谷川満寿▼中部サケ・マス流網❶第一稲荷丸、刈込義信❷第七やよい丸、吉田新平❸第五稲荷丸、刈込義信▼サケ・マス延なわ❶第陽丸、瀬賀吉❷第十一福静丸、長谷川満寿❸第八やよい丸、吉田新平▼近海マグロ延なわ、稲荷丸刈込義信▼小型船❸四十八社丸根本秋太郎▼電気焙火船❶金比羅丸、大河原二郎▼伝馬船❶❷四十八社丸、金成儀一。

◆四倉底引網漁協組＝「町長賞」大型サンマ棒受網、第五広栄丸、田中広

「組合長賞」▼大型サンマ棒受網❶第五広栄丸、田中広❷第五やよい丸、吉田新平❸第十一亀鶴丸、田中ナツ▼中部同❶第五長栄丸、長谷川芳太郎❷第三福吉丸、北見嘉一❸第三福吉丸、押田富治▼北洋サケ・マス流網❶第二亀盛丸、片寄コウ❷第十一亀鶴丸、田中ナツ▼中部同❶大島丸、松崎高信❷第五長栄丸

# ラジオ娯楽室

長谷川芳太郎▼大型カツオ・マグロ❶第五文珠丸、佐藤仲▼中型カツオ・マグロ、第二広栄丸、田中広▼サバ一本釣、第五醍正丸、北見嘉一▼イワシ四倉水揚げ、第三北洋丸、長谷川文太郎。

ラジオ「十七日」▼NHK邦楽音楽会（❶後10・30）＝イタリア歌劇団特別公演歌劇「アンドレア・シエニエ」からジョルダーノ作曲アンドレア・シエニエ＝マリオデル・モナコ、マツダレーナ＝レナータ・テバルディ、ジエラール＝ジョン・ジャニモ・グエルフイほか

先週に続きイタリア歌劇団特別公演その二回目はモデコ・テバルディという世紀の顔合せと本邦初演で話題をよんだジョルダーノ作曲「アンドレア・シエニエ」から第四幕の四重唱ほかを抜粋して送る。物語は革命下のパリを舞台にした詩人シエニエの悲劇。

▼物語（❷後9）
「鉛筆の家」　上林暁　作

尾崎一雄と並んで私小説の代表的作家といわれる上林暁の短編集「珍客名簿」から「鉛筆の家」を放送する。激しい時代の流れの中に静かに自らの墓を守り、その生活を誠実に歌い上げる上林氏の作品は、読者の心を深い共感にひき込む。常に清貧と逆境に耐えながら、なおかつ失われない誇りが読む者の心を打つのである。この「鉛筆の家」も十五年ぶりで訪れて来た昔馴染にベテンにかけられ、貧乏世帯の中からなけなしの金品を詐取された作者が、それでもなお、「あの男は悪くだつたけれど私に夢を持たせてくれた」とその詐欺漢を憎み切れないという、ほのぼのとした述懐をこめた氏独特の暖かい世界を描く好短編である。

▼放送詩集
一月十七日（水）第二後九・四五一
風山瑕生の作品三篇を佐藤英夫白坂道子の朗読で放送する。風山瑕生は幼時開拓民の息子として北海道釧路の弟子屈に移住し、大人と共に開墾に従い、極貧の生活を敵視しつつ成長していった。そして自身この時期に「人格の鍵を手にした」と記しているが、彼の作品は殖んど釧路の開拓地を舞台としている。今夜朗読する「大地の一隅」、「夢・人間の跡」、「死を跳めて」も同じである。荒野に移住した者の飢えや懸惑や頑迷な情感、それらにいろどられた暗い生活を主題にして、特異なイメージを展開している。

テレビ▼科学時代（約10・45）「せまい土地を使いよう」
狭い国土に一億近い人口をかかえ、しかもその人口が年々都市に集中しているわが国では、何とかこの狭い土地を有効に使う方法を真剣に考えなければならない。その現われとして、現代の科学技術は、都市では建物の高層化は勿論、二階建の中央線や二階建の道路、さらに砂れきをしいてアパートの屋上でも野菜が出来る水耕農法を生み出し農村ではこの水耕農法を利用しさらに人工太陽光線をあてて農地の高層化をはかるなどの土地キキン救済方法を考えている。今週は狭い土地を有効に使用する現代科学の姿をいろいろ紹介する。出演　国立科学博物館　尾崎博。

## NHK第1

### 「今晩」ラジオ福島

5.05　そのいすにすわれ
30　一丁目一番地
7.15　ニュースハイライト
30　話の泉
8.00　あつぱれ三人娘
30　民謡をたずねて
9.10　ニュース解説
25　❶講談❷歌❸劇
10.10　中共から帰つて
30　科学千一夜
11.10　国連強化の道
30　庶民の元服式

5.00　ジヤジヤ馬くん
15　アツちやん
7.15　お笑い千両箱
30　そのうそほんと
8.00　演芸名人クラブ
30　人気投票歌のベストテン
9.00　虹の星座
45　愛の潟潮
10.05　遠祝浪曲
30　憩いのリズム
11.05　霧の旗
50　お休みの前に

### 「明朝」

6.05　聴取者だより
42　経営のしおり
6.15　村の広場
40　ヘ学から見た人間像
7.15　県民の時間
40　朝の訪問
8.00　名曲「詩人の恋から」
45　うたのおばさん
9.05　初めての赤ちやんの衣類計画　袋編みと細編みの手
30　鎖編みと細編みの手

5.05　農家の手帳
30　覚えていますかこの歌をやつぱいツス
7.15　パパいつてらつしやい
45　歌のない歌謡曲
8.05　おはようダック
25　大人の幼稚園
9.00　宵空番地
41　ミュージツクアルバム

### NHK　今晩　テレビ

6.00　ぼくも私も名探偵
35　黒百合城の兄弟
7.15　バス通り裏
30　ジエスチヤー
8.00　お笑い三人組　あまから傳丁は大騒ぎ
9.00　事件記者
30　きようのニュース

## 課題「水」五句

竹本喜美太夫作

祭り囃しを遠音に聞いて
夜更けて忍ぶ水車小屋
邪魔が入ろうと水盃ろよう
固く誓つた深い仲
苦労の数々心搾しとげ
夫婦仲よく水入らず
水に流して手打ちやすんで
まるく納まる元のさや
水家業足を洗つて世帯になれて
世話女房も板に付き

## 映画欄

### 〔平市〕

◎世界館　二十一日迄　10時
天の河
◎明治座　二十一日迄　10時
鯛蝶屋敷
◎平劇場　二十一日迄　10時
お兄哥さんとお姐さん
◎ひかり座　二十一日迄　10時
若い奴らの階段
◎平館　二十二日迄　10時
女の座
◎平劇場　二十二日迄　10時
兄　貴
◎平松竹　二十二日迄　10時
アラブの嵐
◎民劇　三十日迄　10時
猫と鰹節
◎平館　二十二日迄　10時
雨のしのび逢い
◎平劇場　二十二日迄　10時
哀　愁
◎平松竹　二十二日迄　10時
嵐の季節
◎東映劇場　二十一日迄　10時
おしやれ狂女
◎平館　二十一日迄　10時
花嫁学校
◎平劇場　二十一日迄　10時
青春の旅情
◎平松竹　二十一日迄　10時
乱舞の季節
◎東映劇場　二十一日迄　10時
おしやれ狂女
◎平館　二十一日迄　10時
花嫁学校
◎平劇場　二十一日迄　10時
青春の旅情
◎平松竹　二十一日迄　10時
乱舞の季節
◎東映劇場　二十一日迄　10時
おしやれ狂女
◎平館　二十一日迄　10時
花嫁学校
◎平劇場　二十一日迄　10時
青春の旅情
◎平松竹　二十一日迄　10時
乱舞の季節
◎東映劇場　二十一日迄　10時
おしやれ狂女
◎平館　二十一日迄　10時
花嫁学校
◎平劇場　二十一日迄　10時
青春の旅情
◎平松竹　二十一日迄　10時
乱舞の季節
◎東映劇場　二十一日迄　10時
おしやれ狂女
◎平館　二十一日迄　10時
花嫁学校
◎平劇場　二十一日迄　10時
青春の旅情
◎平松竹　二十一日迄　10時
乱舞の季節

### 〔平市〕

◎世界館　二十一日迄　10時
天の河
◎明治座　二十一日迄　10時
鯛蝶屋敷
◎平劇場　二十一日迄　10時
お兄哥さんとお姐さん
◎ひかり座　二十一日迄　10時
若い奴らの階段
◎平館　二十二日迄　10時
女の座
◎平劇場　二十二日迄　10時
兄　貴
◎平松竹　二十二日迄　10時
アラブの嵐
◎平館　二十二日迄　10時
雨のしのび逢い
◎平劇場　二十二日迄　10時
哀　愁
◎平松竹　二十二日迄　10時
嵐の季節
◎東映劇場　二十一日迄　10時
おしやれ狂女
◎民劇　三十日迄　10時
猫と鰹節

## 忠実院

葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路の処々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御芳志の程肉に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨の上御礼申し上く可きのところ略儀乍ら紙上を以つて御礼申し上げます
昭和三十七年一月十六日
平市御町六六（三友舎印刷所）
施主　藤田丹補
男　藤田弼補
外親戚一同

## 故姉長沢マサヨ

儀葬送の際は御多忙中の処遠路御会葬下され且つ御丁重なる御香料を賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨の上御礼申し上ぐべきところ略儀乍ら紙上を以つて御礼申し上げます
昭和三十七年一月十六日
平市八幡小路一八
弟　森田源一
外親戚一同

## 愛谷堰土地改良区理事長青木半次郎氏

病気療養中の処去る一月十四日死去致しました茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます
追つて葬儀の儀は一月十七日午後一時自宅に於いて愛谷堰土地改良区葬を執り行ないます
昭和三十七年一月十六日
葬儀委員長　坂本登
〃副委員長　志賀季三郎

## 父青木半次郎儀病気療養中のところ薬石効なく十四日午後九時八十一才をもつて永眠致しました。茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追つて葬儀は一月十七日午後一時自宅に於いて執り行ないます
昭和三十七年一月十六日
平市仲町四番地
喪主　青木敏明
親戚総代　青木伯光
友人総代　坂本登
〃　矢吹盛保

## 父儀七儀心臓マヒのため一月十五日午前七時八十才の高令をもつて永眠致しました。茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追つて告別式は一月十八日午後一時自宅に於いて執り行ないます
昭和三十七年一月十六日
平市字藤関字松原一
喪主　伊藤ますみ
親戚総代　伊藤義栄
阿部千代蔵
阿部兵三郎
友人総代　佐々木茂樹
鈴木藤太郎
荘原義雄

## 父足立理義儀昭和三十七年一月三日午後十一時二十分逝去致しました。ここに生前の御交誼を深謝し御通知申し上げます

追つて告別式は一月十七日午後三時自宅平市五丁目においてとりおこないます
昭和三十七年一月十六日
平市五丁目十四番地（平薬局）
施主　足立貢一
妻　足立ツヤ
男　足立朗三
野曳地一岩
沢男

## 母フヨ儀去る一月二日八十二才の天寿を全うし永眠致しました。茲に生前の御厚誼を深謝し謹んでお通知申し上げます

追つて告別式は一月十七日午後二時自宅に於いて相営みます
御弔辞等お供物、お供花等の儀は固くご辞退申し上げます
昭和三十七年一月十六日
内郷市御厩久世原六一
（共立病院前ニシキ美容院）
喪主　赤沼浅太郎
安田マス
安田茂三郎
安田一次
外親戚一同

## 謹賀新年

四倉町議会
議長　新妻常吉
副議長　山城浅治

## マルシチ醤油

お食事がおいしくなる……
マルシチ!!
一・八リットル
▽お買求めは有名店で

## 電話新設お知らせ

お得意の皆様に大変お不便かけましたが、この度電話新設致しました。今後は衛生、水洗、煙突掃除もいたしますのでお利用願います
電話番号（平）六七七三番
平市草野下神谷字屋敷十九番地
中野衛生社
中野文雄

## プロパンのことなら何でも御相談下さい

平市正月町　平酸素　電四六三九

## 楽しい食事はレストランパールで

ご宴会・ご集会には定評を戴いております
階上ホールをご利用下さい
レストランパール
平・三田小路電3388

## 記念の贈りものは

感光堂の
トメユ　ケガビ　イネワ
萬年筆を…
（眼鏡部新設）
平銀座　感光堂　TEL 3496

## 皮膚科 性病科 矢吹医院

平市古館治町　電（平）四六九三

## 不動産売買・仲介評価貸家斡旋

公認　平宅地建物取引所
平市字柳小路踏切際　色川材木店内　電一三六一番

## 第11回入学生募集

社団法人　平医師会　附属
平高等理容美容学院
平市田町二四　電四一〇五
◎入学案内用紙は当校にあります

福島県公認（募集人員六十名）
平准看護婦学校
平市南町　電一三〇七
◎入学案内用紙は当校にあります

## 鈴木歯科医院

鈴木喜政
医院　内郷市内町　電3581
自宅　平市田町一〇三　電2957

## ヤマハの新車登場！

新発売250cc
◆ヤマハオートバイ 125CCYA5
◆ヤマハスクーター 175CCSCII
◆ヤマハモペット 50CCMFII
◆ヤマハ船外機ボート各種
◆ラビットスクーター 50CCスカーレット
6000回転持続出力17馬力
最高速度125KM／H
400M加速17秒
2サイクル2Vエンジン
各販売代理店へ御用命下さい
小型二、三、四輪整備工場
特約店　平自動車工業株式会社　内郷市小島町　TEL（平）3811、3812

## 清酒　清世界　磐城

あなたの清酒　セイセカイ
磐城市小名浜港
醸造元　清水屋酒造合資会社
（TEL磐城3400～2）

## 御名入染専門　馬目染工場

平五・電一五五八

## 風呂敷　手ぬぐい　タオル　試作

## ポンプと水道工事

平市堂の前　電五四〇〇
山崎

## 佛具

平市新川町　橋本屋

## 厚生省許可　開花亭の強化食パン　フドーパン

平市五丁目電2342 6342

## 嘉見家

カレーライス　ラーメン　うどん　そば
平市　電五四六番

## こくらフイルム　皆様のカメラ店

平・公会堂際